

平成 18 年 4 月 13 日

平成 18 年度食品健康影響評価技術研究の研究課題の候補について(報告)

平成 18 年 3 月 31 日に開催された食品健康影響評価技術研究運営委員会において、以下の 8 課題が研究課題の候補に選定されましたので報告します。

化学物質の定量的毒性評価法に関する研究領域

研究課題	主任研究者	所属組織
メチル水銀とダイオキシンの複合曝露による次世代の高次脳機能のリスク評価手法	遠山千春	東京大学(大学院医学系研究科・疾患生命工学センター)
一般集団およびハイリスク集団への食品中有害物質の曝露評価手法の開発	香山不二雄	自治医科大学(地域医療学センター環境医学部門)

- 1 食品に起因する v C J D のリスク評価のための効果的 B S E サーベイランス手法の開発に関する研究領域

研究課題	主任研究者	所属組織
BSE のリスク評価とサーベイランスの効果的手法の研究：北海道の場合	門平睦代	帯広畜産大学畜産学部
vCJD リスク評価のための効果的 BSE サーベイランス手法に関する研究	山本茂貴	国立医薬品食品衛生研究所

- 2 食品に起因する病原微生物のリスク評価法に関する研究領域

研究課題	主任研究者	所属組織
非加熱喫食食品から検出されるリステリア・モノサイトゲネスのリスク評価に関する研究	藤井建夫	東京海洋大学海洋科学部
生食用カキに起因するノロウイルスリスク評価に関する研究	西尾治	国立感染症研究所感染症情報センター第六室

健康食品等の安全性評価法に関する研究領域

研究課題	主任研究者	所属組織
いわゆる新開発食品等の安全性評価法の開発に資する生体反応メカニズム研究	菅野純	国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター毒性部

リスクコミュニケーションの情報提示方法、言語表現等に関する研究領域

研究課題	主任研究者	所属組織
双方向情報交換実験による IT 活用型リスクコミュニケーション手法に関する研究	中嶋康博	東京大学大学院(農学生命科学研究科)